



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民フォーラム市議団
(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)
宮城野区版

NO. 115 〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588
2022. 10. 25 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@ilac.plala.or.jp

物価高・コロナ対策強化で 国民の暮らしを守ろう！

令和4年第3回定例市議会終わる！

計35議案を審査

令和4年第3回定例会は9月5日から10月6日まで開かれ、令和3年度の一般会計・特別会計・各企業会計の決算認定など計35件の議案審査が行われました。

一般会計の歳入は、前年度に比して3・6%減の639

9億円余、歳出は3・7%減の6298億円余で、実質収

支額は約67億円の黒字となり

ました。いずれも減となった

要因は、令和2年度に一人10

万円が給付された特別定額給

付金事業費約1076億円が

計上されたことなどによるも

のです。特別会計は約312

9億円、企業会計は

約2098億円で、

会計総額は10年連続

1兆円超えの約1兆

1525億円となりました。

総額176億円

余の補正予算

一般会計補正予算では、感染症対策としてワクチン接種費

新設の「陽性者サポートセンター」の運営費など83億771

8万円が計上されま

本会議で代表質疑を行うつじ議員(9/12)



した。他に保育所・幼稚園教諭・放課後児童支援員等処遇改善事業費、プラスチック製品の一括回収事業費(指定袋の変更・収集・運搬手数料等)、観光客誘致・インバウンド推進事業費、津波浸水想定に伴うハザードマップ作成経費、3月の福島県沖地震被害住宅応急処置経費及び福祉施設等災

物価高騰への支援、

また、コロナ禍で減収となった事業者への「中小企業等事業復活支援給付金」を7月12日に市長が専決処分した件も提案されました。

さらに、電力・ガス・食料品等の価格高騰に対応して住民税非課税世帯に5万円を給付する事業費と、来春仙台で開催されることになったG7科学技術大臣会合の準備経費について、追加補正予算が提案されました。

職員の定年を65歳までに

主な条例改正案は、職員の定年を現行60歳から2年で1歳ずつ引き上げ10年間で65歳にするための条例改正及び関

つじ議員の新しい所属等(9月～)
◇健康福祉委員会委員
◇歴史まちづくり調査特別委員会委員
令和4年第4回定例議会
12/7～22
※傍聴をお願いします。

G7会合開催準備へ

連して退職手当条例の改正案が上程されました。また、介護休業等に関する条例改正、非常勤職員の育児休業に関する条例改正も提案されました。

全国初の製品

プラスチックの一括回収へ

来年度から、全国に先駆けプラスチック製品の一括回収・リサイクル事業が実施されることになり、そのための廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の改正案が上程されました。また、青葉山公園内の公園センター「緑彩館」等の使用料を定める条例改正及び指定管理の件、宮城野通青葉通、定禅寺通に面する建

《第3回定例市議会可決の新型コロナ対策予算》

(単位は千円)

令和4年度一般会計補正予算(第6号)	8,493,754
○PCR検査等実施医療機関への補助	71,466
○オミクロン株対応ワクチン接種費	5,842,521
○保健所への看護師の配置経費	302,703
○感染症患者移送費の追加	301,670
○保険適用PCR検査等自己負担分給付費	582,736
○感染症入院患者医療費負担診療報酬	116,484
○自宅療養者生活支援事業費	876,836
○検査キット配送・陽性者登録センター運営経費	81,254
○健康フォローアップセンター運営経費	201,513
○観光魅力創出事業費	7,347
○観光客誘致宣伝事業費	11,619
○インバウンド推進事業費	12,000
○東北連携推進事業費	5,605
○宿泊事業者向け事業継続支援艦事業費	80,000
専決処分(7/12)による補正予算	503,960
○中小企業等事業復活支援給付金事業費	503,960
《追加提案の補正予算》	
令和4年度一般会計補正予算(第7号)	7,137,843
○電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	7,057,625
○G7仙台科学技術大臣会合開催準備	80,218

つじ議員が本会議で代表質疑

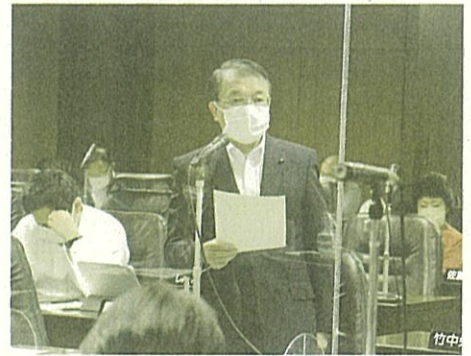
つじ隆一議員は、9月12日の第3回定例市議会本会議で、社民フォーラム市議団を代表して質疑を行いました。

まず、9月から宮城県及び

建築物の規制緩和に関する条例改正も提案されました。

その他、宮沢橋橋梁整備、若林区役所大規模改修に関する工事請負契約、小中高の学習用コンピュータ整備のための財産取得の件の他、教育委員会委員の任命、人事委員会委員の選任、人権擁護委員の推薦の人事案件も提案されました。

【決議】「北朝鮮の弾道ミサイル発射に対する非難に関する件」



決算特別委で質疑を行うつじ議員(10/4)

対して、「食料等生活支援物資の配送を受け付ける他、体調悪化等の際の相談を受け付ける健康フォローアップセンターの周知に努める」などと答えました。

また、市職員の定年が10年かけて65歳まで延長されるにあたって、定年退職者を補充する形で新規採用を行ってきたが、定年延長に伴い新規採用ができない事態等の課題に関し、定数管理のあり方を質したのに対し「必要な人員数の見直しを

つじ隆一当面の主な行動予定

- 10.31 歴史まちづくり調特委員会
- 11. 7 健康福祉委他都市視察(～8日)
- 11.10 宮城野シルバーフェスティバル
- 11.12 市選挙管理委員会主催市議会議員と若者の交流会
- 11.17 市職労自治体政策推進会議
- 11.18 健康福祉委員会、市児童館労組定期大会
- 11.23 市議団他都市視察(～25日 上田市、農水省、横浜市等予定)
- 11.26 NPOソキウスせんだい理事会
- 11.30 第4回定例市議会議案説明
- 12. 7 第4回定例市議会開会
- 12.12 燕沢乗合タクシー運営協議会
- 12.20 健康福祉委員会
- 12.22 第4回定例市議会閉会

精査し、年度毎の平準化、定年退職者が生じない年度でも一定規模の新規採用を確保するなど、適切な定数管理に取り組む」と答弁しました。

さらに、マイナンバー制度について、税金を投入したカード取得にマイナポイント付与は不公平感をもたらすものだ、カード発行事務は法定受託事務なのに不取得者に対して地方公共団体情報システム機構(J-リス)から交付申請書が送られてきたが、個人情報その他団体への提供ではないか、などの課題を指摘しました。

その他の主な質疑項目

- ▼個人市民税の減収要因と法人市民税に係る地方法人税制の課題
- ▼自動車運送事業会

計の財政見直し ▼医療機関や保健所の負担軽減策

▼製品プラスチック一括回収・リサイクル事業とごみ出しルールの徹底 ▼津波浸水想定見直しに伴う避難施設等整備の財政措置 ▼GIGAスクール構想における費用負担の課題と教員の働き方改革

決算等審査特別委員会で取り上げた課題

- 新型コロナ対策について
- 校務支援システム運用課題
- 部活動遠征費用の支援拡充
- アーチルの整備拡充とスクールカウンセラー等の増員
- 学校支援地域本部とコミュニティスクールの関係性
- パートナーシップ宣誓制度
- 市長の政治姿勢について

市政運営・令和5年度予算に関する要望書を提出

10月13日、社民フォーラム市議団は「市政運営及び令和5年度予算要望」の他、「新型コロナ感染症対策」「物価高騰に伴う支援強化」に関する要請書を提出しました。市政運営に関しては18件、コロナ対策は7件31項目、物価高騰関連は5件、予算要望は全市63件、各区65件の計128件となりました。

【市政運営に関する要望】

◆条例等の制定について

- ・子どもの権利条例
 - ・交通基本条例
 - ・給付型奨学金条例
 - ・公契約条例
 - ・文化芸術振興基本条例
 - ・パートナーシップ宣誓制度
- ### ◆市政運営について
- ・コンプライアンス遵守体制
 - ・公正・適正な入札制度
 - ・定年延長に伴う定数管理
 - ・非正規職員の待遇改善
 - ・指定管理制度の見直し
 - ・外郭団体職員の待遇改善
- ### ◆県政との関連施策に関して
- ・女川原発の再稼働停止

◆平和行政の推進

- ・特別支援学校の市内増設
 - ・みやぎ発展税・環境税の市内活用との明確化
 - ・4病院の連携・統合の中止
 - ・「非核平和都市」宣言
 - ・平和行政・平和教育の推進
- ### 【新型コロナ感染症対策】
- ・PCR・抗原検査等の拡充
 - ・ワクチン接種体制の強化
 - ・医療提供体制の拡充
 - ・経営困難事業者への支援

《主な令和5年度予算要望 ― 抜粋 ―》

○子ども・若者の未来の応援

- ・切れ目のない子育て支援策
- ・子どもの貧困への支援策
- ・児童虐待の根絶対策
- ・児童相談所の機能強化
- ・ヤングケアラー対策
- ・保育所隠れ待機児童の解消
- ・病児・病後児保育の拡充
- ・児童クラブ人数増への対応
- ・いじめ根絶、不登校対策
- ・ニーズに応じた夜間中学校
- ・全学年の35人以下学級
- ・教職員の負担軽減策、事務職員・用務職員の増強
- ・インクルーシブ教育の推進
- ・老朽化した学校施設の改善
- ・学校納付金の負担軽減策

○市民の安心できる暮らし

- ・介護サービス供給体制充実

【物価高騰等に伴う支援強化について】

- ・雇用対策の拡充について
- ・市民生活への適切な対応
- ・公共交通への支援について
- ・食材価格高騰に伴う学校・保育施設等の給食物質支援
- ・福祉・医療機関等への支援
- ・収益減少事業者への支援
- ・公共交通・運送事業者支援
- ・肥料・飼料等高騰に対する農畜産業者への支援



宮城野区の要望事項

- 燕沢児童館のサテライトについて、近隣への移設も含めて対策を図ること
- 坂下交差点の交通渋滞対策を進めること。とくに、ガス局方面からの右折対策について、自転車専用信号機の設置と時差式から右折矢印の設置に改善を図ること
- ガス局前交差点について、大堀16地先に左折ラインの新設など、北行き交通渋滞の解消策を図ること
- 岩切2丁目13～14地区の用水路の越水対策を強化すること
- 利府街道より黒門跨線橋への右折対策など、交差点のあり様について検討を進めること。また、黒門跨線橋から新田東地区に至る市道の拡幅を進めること
- 市道燕沢小鶴線（利府街道～市バス東仙台営業所）の騒音対策など道路改良及び歩道整備を図ること
- 通学道路であることを意識し、市道吉ヶ沢五郎兵衛線の側溝について、住宅開発により整備された地域との連続性、一体性を考慮して整備を進めること
- 防災上の観点から燕沢東3丁目7～25地区内に市道を設置すること
- 市道岩切鶴ヶ谷1号線（鶴ヶ谷東2丁目16～27と燕沢東3丁目9の間）の排水対策を進めること
- 新田小学校北側の小鶴公園の植栽木の選定と、公園付近の道路の補修を行うこと
- 新田2丁目7・8及び新田4丁目5・28の五差路の改善により交通安全対策を講じること

○市民協働のまちづくり

- ・男女平等施策の啓発と推進
 - ・DV根絶・性暴力防止対策
 - ・性的少数者の差別解消
 - ・男性の育児休業の取得促進
- ### ○元気な地域経済と都市のブランド力
- ・中小企業・起業家支援と地域雇用の創出拡大
 - ・商店街の担い手育成
 - ・耕作放棄地の解消
 - ・仙台ブランド野菜の育成
 - ・有害鳥獣に市独自の対策
 - ・地元木材活用をの推進
 - ・多言語標記などサイン整備
 - ・作並地区の観光振興策推進

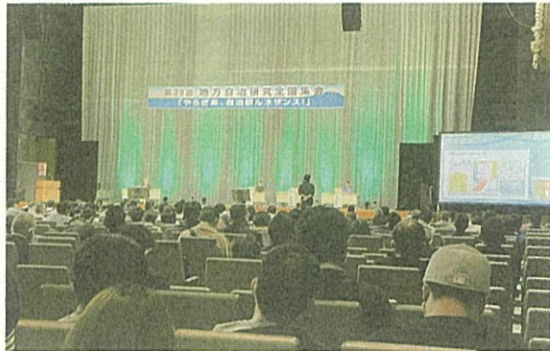
○魅力ある防災環境都市

- ・文化芸術基本計画策定
- ・音楽ホールの着実な整備
- ・高速バスの発着場の集約化
- ・バス路線の維持と市バスの定時運行を促進策
- ・地域交通の支援策の拡充
- ・市施設へのクリーン電力
- ・建築物の環境配慮型再整備
- ・食品ロス対策の推進
- ・震災メモリアル施設の整備
- ・新たな津波浸水想定対応のハザードマップの活用等
- ・地域の防災力向上策
- ・指定避難所等で複合災害に適応できる備蓄の促進

「地方自治研究全国集会」に参加!

10月7日から2日間、静岡

市で4年ぶり開催の自治労主催「第39回地方自治研究全国集会」が開催されました。メインテーマは「創ろう、市民自治のゆたかな社会」でサブテーマは「やろざあ(静岡弁で『やろざあ』の意)、自治研ルネサンス」でした。初日は、『入新世の「資本論」で有名な東京大学大学院総合文化研究科助教授の斎藤幸平さんによる「脱成長をめざす、持続可能な社会」と題した講演などが行われました。8日は10の分科会で真摯な討議が繰り広げられ、「まちおこし」持続可能な地域づくりの取り組みの第7分科会に参加しました。「持続可能な地域づくり」協力隊の取り組みを通して「伝わる・広がる、SNS



による広報力アップ術」という講演や、神奈川県葉山町の移住定住促進施策、群馬県玉村町のYouTuberとついで町のPRなどの報告がありました。

つじ隆一の活動日誌

- 7. 7 市制施行 133 年周年記念式展
- 7. 10 参議院選投票開票日
- 7. 12 山形市インクルーシブプレイスコパル視察
- 7. 13 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会
- 7. 15 みやぎアピール大行動・議員懇談会
- 7. 21 都市整備建設委員会
- 7. 25 燕沢地区民生委員推薦委員会
- 7. 29 宮城野区護憲平和センター総会
- 8. 1 米韓合同軍事演習中止を求める宮城県行動
- 8. 2 みやぎ型上下水道管理運営方式現地視察
- 8. 3 反核平和の火リレー出発式
- 8. 4 高惣木工ビル(宮城野区)視察
- 8. 5 市職労執行委員会
- 8. 9 市施設への半旗掲揚に対する市議団申入れ
- 8. 15 戦争を阻止する母親の平和行進
- 8. 19 都市整備建設委員会
- 8. 22 第3回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 8. 26 第3回定例市議会議案説明
- 8. 27 ソキウスせんだい理事会
- 8. 3 市労連との政策協議
- 9. 1 第3回定例市議会議案説明
- 9. 2 第1回宮城野区社協地域福祉団体懇談会
- 9. 5 第3回定例市議会開会
- 9. 10 鹿児島県人七土の墓墓参
- 9. 9 本会議(～15日)
- 9. 12 本会議で代表質疑
- 9. 16 健康福祉委員会
- 9. 17 仙台市交通フェスタ
- 9. 20 決算等審査特別委員会(～10/4)
- 9. 22 宮城野区市民自主大学
- 10. 2 仙石コミュニティ広場設立3周年記念会
- 10. 5 健康福祉委員会
- 10. 6 第3回定例市議会開会
- 10. 7 第39回地方自治研究全国大会(～8日静岡市)
- 10. 9 小田原市駅東再開発事業視察
- 10. 13 市政呼び令和5年度予算、コロナ対策、物価高騰要望提出

◆山形市インクルーシブプレイスコパルを視察◆

7月12日、山形市のPFI事業「障がいの有無や多様な個性等に配慮した遊びと学びの場」というコンセプトでオープンした木造建築「シェアタワーコパル」を視察しました。



◆小田原市の駅東口お城通開発事業を視察◆

10月9日、小田原市の駅東口お城通の地区再開発事業を視察しました。その事業の中心となった小田原城と調和した総木造建築の「ミナカ小田原」は大変参考になりました。



◆宮城野区市民自主大学を開催◆

9月22日、宮城野区護憲平和センター(辻議員が共同代表)主催の市民自主大学が開催されました。テーマは「憲法と人権」で県護憲平和センター田山事務局次長が問題提起を行いました。

